

付属品

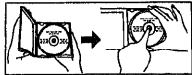
専用 AC アダプター	1	カーステレオ
ワイヤレスリモコン	1	カセットアダプター
リモコン用単 4 形乾電池	2	カーマウントベース
カー電源アダプター	1	ベルト
		フェルト足
		マジックテープ

CD について



このマークが入ったものをご使用ください。

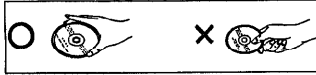
出し方



入れ方



持ち方



汚れたときは 水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。
演奏面 (光っている面) 内側から外側へ



露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所はさけてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 自動車のダッシュボードの上やリアウインドウの近く

取扱上のご注意

- ラベル面 (字の書いてある面) には鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。紙やラベルなどを貼らないでください。
- ディスク面 (光っている面) には指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

ポータブル CD プレーヤー Portable CD Player

Panasonic®

取扱説明書 Operating Instructions

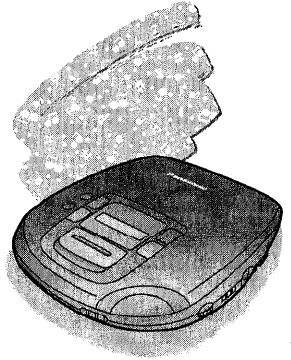
品番 SL-S600C

このたびは、ポータブル CD プレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

車への取り付けなどの説明は、設置接続説明書 (別紙) をご参照ください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書別添付

上手に使うって上手に節電

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日	品番	SL-S600C
販売店名				☎ () -	
お近くの相談センター				☎ () -	

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

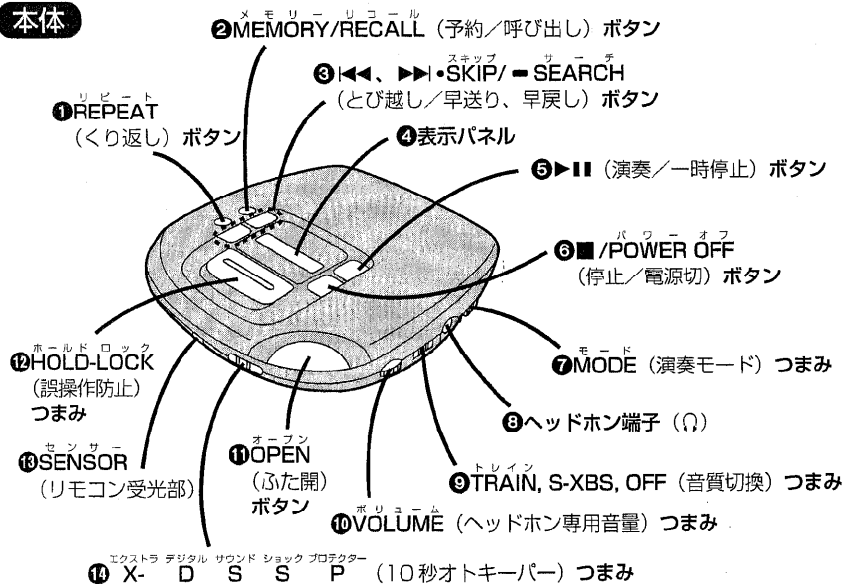
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

Printed in Japan

RQT3353-S
F1295W0 (D)

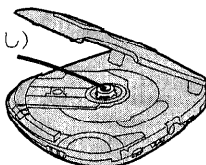
各部のなまえ

本体

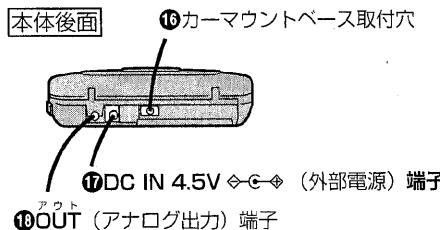


ご参考 ①～⑥のボタンと表示パネルは電源を入れると点灯します。(詳しくは 3 ページを参照してください)

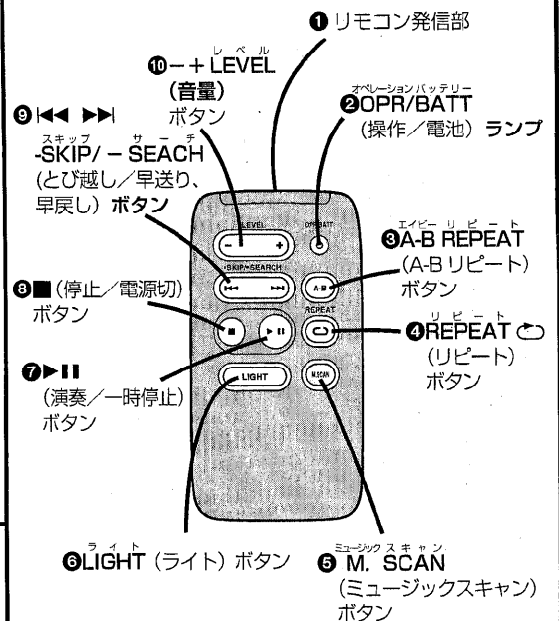
⑬ PUSH (ディスク取り出し) ボタン



本体後面



ワイヤレスリモコン



はじめに

電源の準備

充電式電池及び乾電池使用時の演奏時間は、定格（※8ページ）を参照してください。

充電式電池で使うには（別売り）

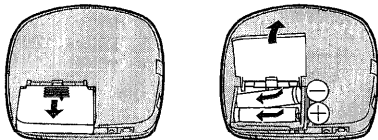
必ず充電してからご使用ください。

充電のしかた（電源切状態（※3ページ）でのみ充電ができます。）

1 専用充電式電池を本体に入れる

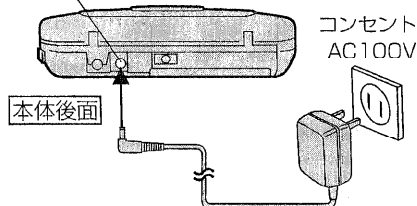
専用充電式電池以外は、充電できません。


- 別売品（RP-BP120HD/RP-BP60D）



2 ACアダプターを接続する

DC IN4.5V (外部電源) 端子



充電をはじめると表示パネルに充電表示「」が点滅します。

RP-BP60D 使用時は約1時間30分で、RP-BP120HD 使用時は約3時間でフル充電になり、充電表示が消えます。

ACアダプターで使うには

必ず付属のACアダプター（EIAJ規格・極性統一形プラグ付き）をご使用ください。

付属以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

接続の方法は「充電式電池で使うには」（左記）を参照。

長時間ACアダプターで使用されないときは、本体の電源を切りACアダプターをコンセントから抜いてください。

■ / POWER OFF ボタンで電源を切っただけでは約2.0Wの電力を消費しています。

カー電源アダプターで使うには

本体に充電式電池を入れてカー電源アダプターを車内に接続すると充電することができます。

3 充電終了後は、DC IN 端子、コンセントからACアダプターを抜く

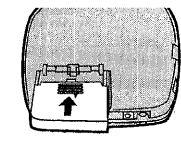
●充電式電池は約300回充電できます。フル充電しても使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。

●充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが異常ではありません。

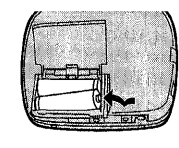
注意

演奏中は充電できません。

電池のふたがはずれたときは
ふたを水平に押し込む。



充電式電池の取り出し方
矢印の方向に押しなが
り持ち上げる。

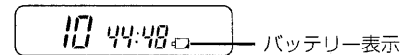


乾電池で使うには（別売り）

ACアダプターを取りはずしてから単3形アルカリ乾電池を2個入れます。

電池の出し入れは充電式電池と同じです。

バッテリー表示について



電池が消耗したとき点滅し、しばらくすると自動的に電源が切れます。

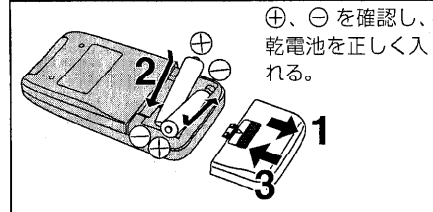
（点滅してから演奏を続けられる時間は、電池の種類によって多少異なります。）

電池の種類	処置
充電式電池	改めて充電してください。
乾電池	新しい電池に取りかえてください。

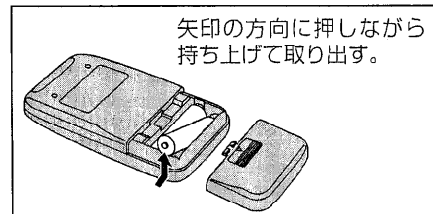
（当社指定以外の充電式電池を使用した場合は、バッテリー表示が点滅しない場合があります。）

リモコンの準備

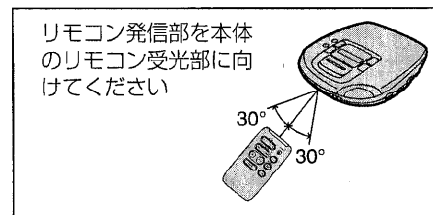
リモコンに乾電池（単4形）を入れる



取り出しかた



操作時

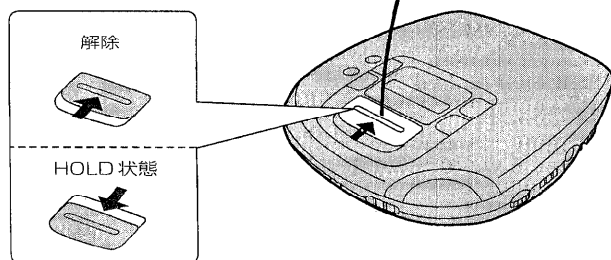


注意

- 受光部から7m以内で使用してください。（ただし角度によりとどかない場合があります。）
- 本体とリモコンの間に障害物は置かないでください。
- リモコン受光部や発信部に、ほこりがつかないようにしてください。
- 直射日光の当たる場所や自動車内で高温になる所に放置しないでください。
- 交通安全のため運転中はリモコンを操作しないでください。

つぎに

ホールドロック HOLD-LOCK つまみを解除する



誤操作防止機能について

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。（本体がHOLD状態のときOPENボタンを押してもふたが開きません。）

次のようなことを防ぎたいとき、お使いください。

例1：使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。

例2：誤って他のボタンが押され、演奏が中断してしまう。

例3：演奏中にふたが開いてしまう。

誤操作防止機能を使うには

本体のHOLD-LOCKつまみをHOLD状態にする。

“hold”表示について

本体がHOLD状態のとき、各操作ボタン（OPEN以外）を押すと“hold”と表示します。

電源切状態（※3ページ）のときは

▶▶ ボタンを押したときのみ表示されます。

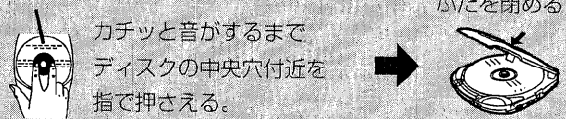
すぐ
使う

CDの曲順通りに聞く

基本の演奏

各ボタンを操作する前には必ずHOLD-LOCKつまみを切り換え、HOLD状態を解除してください。

1 OPENボタンを押してふたを開け、ディスクを入れる
ラベル面を上



カチッと音がするまで
ディスクの中央穴付近を
指で押さえる。

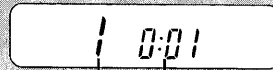


2 MODEつまみをNORMALにする



3 ▶|| ボタンを押す

電源が入り、演奏がはじまります。



演奏中の曲番 1曲ごとの演奏経過時間

全曲の演奏が終わると自動的に停止します。

4 音量を調整する

(カーオーディオに接続した場合は、本体の音量を4~6に設定し、カーオーディオの音量を調整してください。)



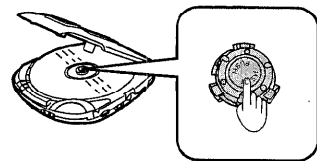
操作	ボタン	表示パネル
一時停止するには 演奏中に押す／再開するときは再び押す	▶	5 2:18
演奏を止めるには 演奏中に押す	■	総曲数 総演奏時間 10 44:48
電源を切るには 停止状態で押す	■	
前後にとび越すには (スキップ) 演奏中にポンと押す 早送り・早戻しするには (サーチ) 演奏中に押し続ける	◀▶ もどる すすむ	

スキップ/サーチについて

- プログラムプレイ中 (※ 4 ページ) は、予約された曲の順序で前後にとび越します。
- ランダムプレイ中 (※ 4 ページ) は、演奏し終わった曲にとび越すことはできません。
- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラックリピートプレイ中 (※ 4 ページ) は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

ディスクを取り出すには (プッシュリリース)

ディスクの回転が停止した後 PUSH ボタンを押し、ディスクの固定を解除してください。
(ディスクを保護するため演奏中は、ふたを開けないでください。)



本体の操作ボタンと表示パネルの点灯について

電源の種類 操作ボタン/ 表示パネル	カー電源アダプター ACアダプター	電池使用時 (HOLD状態を解除)
	MEMORY/RECALL REPEAT •SKIP/SEARCH 表示パネル ■/POWER OFF	点灯
▶	点灯： 早く点滅： ゆっくり点滅： ご参考 電池使用時、電池の消耗を節減するために、HOLD状態にすると消灯します。	演奏中 • 電源切 (または停止) 状態から演奏をはじめたとき • スキップ機能を使ったとき 一時停止/停止状態

“OPEN”表示について

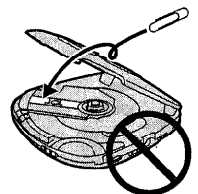
ふたを開けると、約10分間表示します。
(ただし電源切時には表示しません。)

“no disc”表示について

ディスクが入っていないとき、またはディスクが装備不完全な状態で▶|| ボタンを押すと、約30秒間表示します。

ご注意

本体内部に異物を入れないでください。

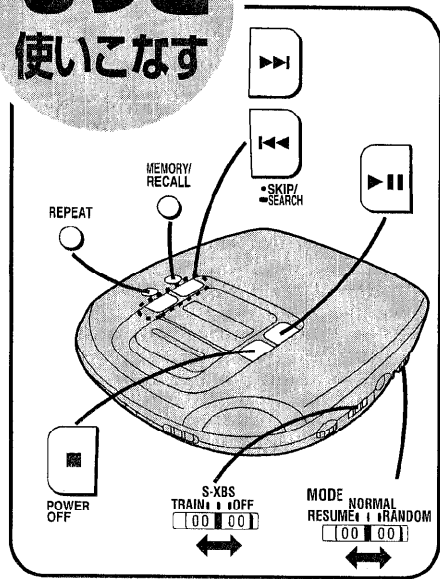


オートパワーオフ機能について

停止状態や一時停止状態で約10分間放置すると、電池の消耗を避けるため、自動的に電源が切れる機能です。

もっと
使いこなす

他の演奏方法で楽しむ



止めた曲の頭から聞く(リジュームプレイ)

MODEつまみを RESUME にする

電源を切ったとき(または停止状態に切り換えたとき)の曲の頭から演奏できます。車の中で演奏するときなどに便利です。

解除するには

MODEつまみを NORMAL にする

ご注意

- 曲の終わり近くで電源を切ったときは(電源切状態)、次の曲から演奏が始まる場合があります。
- 演奏途中で電源を切って、ディスクを交換すると、前に演奏していた曲の位置が記憶されているため、途中の曲から演奏が始まります。

ご参考

電源切状態で MODEつまみを RESUME にしておくと、演奏をはじめたとき自動的にオールリピート機能がはたらきます。

好みの曲から聞く(スキッププレイ)

準備: **停止状態** にする。(※ 3 ページ)

- 1 MODEつまみを NORMAL にする
- 2 ●SKIP/SEARCH ボタンを押し、好みの曲を選ぶ
- 3 ▶|| ボタンを押す
選んだ曲から最終曲まで順に演奏して自動停止します。

予約順に聞く(プログラムプレイ)

最大 24 曲まで予約できます。

準備: **停止状態** にする。(※ 3 ページ)

- 1 MODEつまみを NORMAL にする
- 2 ●SKIP/SEARCH ボタンを押し、好みの曲番を選ぶ
- 3 MEMORY/RECALL ボタンを押し、予約する
(表示パネルに "M" と予約順が表示されます。)
- 4 手順 2、3 をくり返し、好みの曲番を予約する
- 5 ▶|| ボタンを押す

同じ曲を続けて予約するには

手順 3 の後、MEMORY/RECALL ボタンをもう一度押し

"F" が表示されたら

これ以上の予約はできません。

予約内容を確認するには

演奏中に MEMORY/RECALL ボタンを押す(表示パネルに、予約された内容が順に表示されます。)

予約をすべて取り消すには

■/POWER OFF ボタンを押す

順不同に聞く(ランダムプレイ)

演奏するたびに曲順が変わります。

- 1 MODEつまみを RANDOM にする
 - 2 ▶|| ボタンを押す
- 解除するには
MODEつまみを NORMAL にする

ご注意

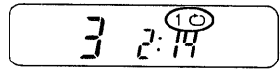
"RANDOM" モードでプログラムプレイはできません。

ご参考

停止状態で ▶|| ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)

くり返し聞く(リピート機能)

1 曲をくり返すには(1トラックリピート)
停止状態または演奏中に REPEAT ボタンを 1 回押す



全曲をくり返すには(オールリピート)

停止状態または演奏中に REPEAT ボタンを 2 回押す



(プログラムプレイ中は予約した曲だけをくり返します。("ALL" は表示されません。))

解除するには

オールリピート状態で REPEAT ボタンを 1 回押す

音質を変える

OUT (アナログ出力) 端子には働きません。

TRAIN : 電車内での迷惑な音漏れや、長時間(電音ショック) 使用したときの聞き疲れを軽減する

S-XBS : 迫力ある重低音で聞く

OFF : TRAIN, S-XBS を解除する



10秒オトキーパー機能について

10秒オトキーパー (X-DSSP : エクストラ デジタル サウンド ショック プロテクター Extra Digital Sound Shock Protector) とは

振動を受けたとき、あらかじめためておいた演奏データ(最大約 10 秒間)を使うことで、音の途切れを最小限にする機能です。

ご注意

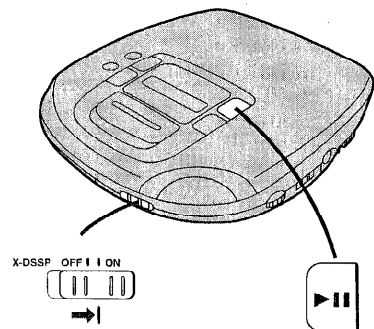
- X-DSSP つまみの切り換えは、演奏中でもできますが、ディスクの回転数が変化するため、少しいの間音が途切れれます。

- X-DSSP 動作中は、演奏データを蓄えるため、ディスクの回転数を上げるので電池寿命が短くなり、回転音が多少大きくなります。

1 X-DSSP つまみを ON にする

2 ▶|| ボタンを押す

M. RESERVE が演奏データの蓄積量を表示します。



M. RESERVE の状態	本体の状態	演奏状態《演奏データ状態》
	安定している	正常《データを充分ためている》
	衝撃を受ける	正常《ためておいたデータを使用》
	衝撃がおさまる	正常《データをためはじめる》
	連続的な衝撃を受ける	音が途切れる《データがからっぽ》

オーディオシステムで聞くには

X-DSSP 機能は、デジタル信号圧縮技術を使用しています。ご家庭内のオーディオシステムに接続して聞く場合は、X-DSSP つまみを OFF にして演奏することををおすすめします。

リモコンで操作する

準備 本体の電源に充電式電池や乾電池を使用している場合は、本体の▶▶▶ボタンを押してから使ってください。(電源が切れている状態でのリモコン操作はできません。)

スピーカーとインサイドホンの音量レベルを調整する LEVEL ・ OdB から -21dB まで調整できる。 ・ 電源を切ると OdB に戻る (OdB のとき "LEVEL" は表示されません。) LEVEL OPR/BATT	・ 演奏を止める ・ 押し続けると電源が切れる 演奏をする ・ もう一度押しと一時停止する OPR/BATT REPEAT	一曲/全曲をくり返す REPEAT
・ リモコン操作ボタンを押すと点滅する ・ 点滅しないときは電池が消耗したことを表す OPR/BATT	一度押しと、リモコン操作ボタンが約5秒間点灯する SKIP-SEARCH LIGHT	ミュージックスキャンプレイをする A-B REPEAT MSCAN
聞きたい部分をくり返す (A-B リpeat) A-B REPEAT	ミュージックスキャンプレイをする MSCAN	

イントロで好みの曲を探す (ミュージックスキャンプレイ)

全曲の始めの部分 (イントロ) を順に 15 秒ずつ聞くことができます。車の中で演奏するときなど、CD の曲目を見ずに好みの曲を探すのに便利です。本体の HOLD 状態に関係なく操作できます。

M. SCAN ボタンを押す

全曲の始めの部分 (15 秒) を順に演奏し終わると、1 曲目からのノーマルプレイになります。

演奏途中で、好みの曲がみつかったら

好みの曲のイントロを演奏中に、▶▶▶ ボタンを押すと通常の演奏に戻ります。

聞きたい部分をくり返す (A-B リpeat)

- 1 演奏中にリpeatを始めたところ (A 点) で、A-B ボタンを押す
- 2 リpeatを終えたいところ (B 点) で、A-B ボタンを押す

解除するには

もう一度 A-B ボタンを押すと通常の演奏に戻ります。

ご注意

プログラムプレイ・ランダムプレイ・ミュージックスキャンプレイ中は、A-B リpeatプレイはできません。

お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石鹸水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

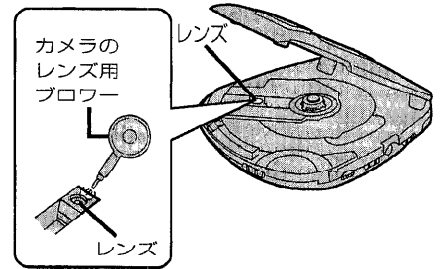
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。

万一指紋などが付いた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット (SZZP1038C)



別売り品と組み合わせて使う

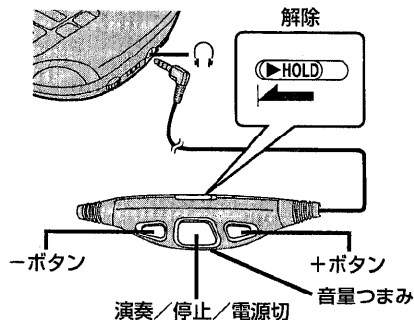
インサイドホンで操作する

別売りのステレオインサイドホン (RP-HV492) を使うと 3 つのキーでいろいろな操作が手元で簡単にできます。

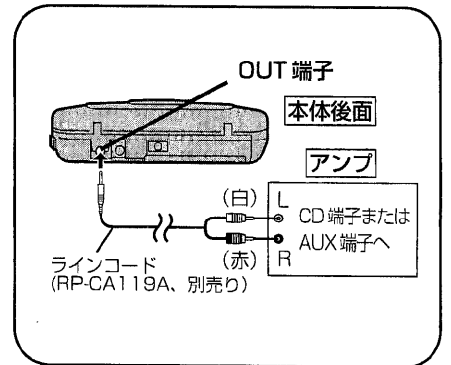
準備：①インサイドホンをヘッドホン端子に接続する。

②リモコンの HOLD つまみを解除 (図のように) する。

本体の HOLD 状態に関係なく操作できます。



オーディオシステムに接続する



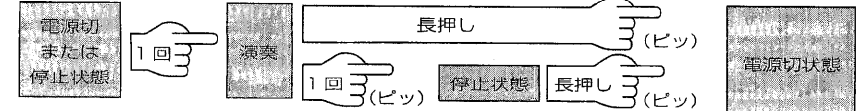
- アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A, 別売り) をお求めください。
- 音量はアンプ側で調整してください。

カーマウントアームで車内に取り付ける

別売り (サービスルート品) のカーマウントアーム (RFKV0011) を使って車内に固定することができます。

詳しくはカーマウントアームの説明書をご参照ください。

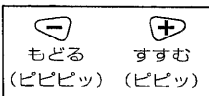
演奏/停止/電源切ボタンの使い方



() 内は確認音です。演奏/停止/電源切ボタンを押すと "ピッ" という操作音がでます。さらに各操作の後、確認音がでます。

一、+ (とび越し/早送り、早戻し) ボタンの使い方

前後にとび越すには： 演奏中にポンと押す
早送り・早戻しをするには： 演奏中に押し続ける
好みの曲から聞くには： 停止状態でポンと押し好みの曲を選んだあと、演奏/停止/電源切ボタンを押す。



音量を調整するには




リモコン側で音量を調整するときは、本体の VOLUME つまみを "4~6" の位置にしてください。

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

充電式電池

危険

充電するときは、専用機器を使う



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

はんだ付け、分解、改造したり、火への投入、加熱はしない



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

警告

⊕と⊖をショートさせない



- 電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず電池ケースに入れてください。
- ビニール(被覆)をはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

本体

警告

ご使用について

分解・改造しない



分解禁止

- 機器が故障し、感電やけがの原因になるほか、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

バイクや自転車などの運転中は、使用しない



- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に、踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 交通安全のため自動車運転中はCDプレーヤーを操作しないでください。

カーオーディオとの接続について

運転に支障をきたすところへ取り付けない



- 前方視界や運転操作を妨げるところに取り付けると、交通事故の原因になります。

カー電源アダプターのヒューズは指定のヒューズを使う



- 交換時に指定外のヒューズを使うと、火災の原因になります。

注意

ご使用について

音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 突然大きな音が出ますので、操作する前には、音量を絞っておいてください。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることがあります。

ひび割れ、変形したディスクは使わない



- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

使用場所について

異常に温度が高くなる場所に置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の締め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

ACアダプター

警告

電源は交流 (AC) 100Vを使う



- 海外などの指定外の電圧や電源で使用する
と、火災や感電の原因になります。
- プラグは完全に差し込んでください。

コードを加工したり、無理な力を加えたりしない



- コードが傷つき、火災や感電の原因になり
ます。
- 芯線が露出するなど、コードが傷んだ場合
は、使用を中止し、販売店にご相談ください。

プラグにほこりや汚れが付いた状態で使用しない



- 電気がほこりや汚れを伝わり、火災や感電
の原因になります。
- 半年に一度は点検し、ACアダプターとコ
ンセントの間たまったほこりや汚れを取
り除いてください。

煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは使用を 中止する



- そのまま使用すると、火災の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、ACアダプターや機器の金属部に触れない



- 誘導雷により、感電の恐れがあります。

接触禁止

注意

抜き差しはACアダプター本体を持つ



- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、
ちぎれたりし、火災や感電の原因になるこ
とがあります。

濡れた手でACアダプターを抜き差ししない



- 感電する恐れがあります。

電源にACアダプターを使うときは、その機器の専用品 を使う



- 指定外のアダプターを使用すると、火災の
原因になることがあります。

ACアダプターで長期間使用しないときは、安全のため コンセントから抜いておく



- 充電後も安全のためACアダプターをコン
セントから抜いておいてください。

乾電池

注意

以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 新旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 指定の電池を使用する
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない



- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、
火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談
ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流
してください。

使用上のご注意

本体

落としたり、強い衝撃をあたえないでください。破損することがあ
ります。

次のような所で使用すると故障の原因になります。

1. 風呂場などの湿気の多いところ
2. 倉庫などほこりの多いところ
3. 暖房器具の近くなど温度が高いところ

充電式電池

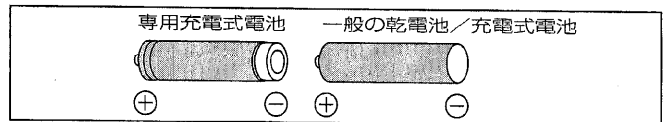
- RP-BP60(D)/RP-BP120H(D)以外は充電できません。
- 充電は、5℃～40℃の場所で行ってください。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後は、充電をして
も通常の演奏時間より短いことがあります。その場合には、何回か
充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 電池の持続時間を十分活かすために、充電式電池は、演奏できない
状態まで使いきってから充電することをおすすめします。
- 充電した電池を再度充電すると、寿命が短くなり、熱を持ちます。
- 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用し
ないでください。

インサイドホン

- 本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いて
ください。

充電式電池 (別売り) について

当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充
電できない構造になっています。



ご使用の際は、必ず専用の充電式ニッケル水素電池または充電式ニ
カド電池をお求めください。

専用充電式ニッケル水素電池：RP-BP120HD (2本組)

専用充電式ニカド電池：RP-BP60D (2本組)

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。



使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な
資源を守るために、廃棄しないでリサイ
クル協力店へお持ちください。

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処置
ふたが開閉できない	本体がHOLD状態になっていませんか。	HOLD状態を解除する。
演奏できない	HOLD状態になっていませんか。	HOLD状態を解除する。
	ディスクが固定されていませんか。	カチッと音がするまでディスクを固定する。
音が途切れたり、インサイドホンプラグを回転させたとき、雑音が入る	露がついていませんか。	約1時間後に使用する。
	インサイドホンプラグが、よごれていませんか。	プラグのよごれをきれいにふきとる。
音が聞こえない	インサイドホンプラグは奥まで入っていますか。	しっかりと差し込む。
ディスクの取り出しができない	ディスクが固定されていませんか。	PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除する。
1曲目から順番に演奏しない	MODEつまみがRESUMEかRANDOMになっていませんか。	MODEつまみをNORMALにする。
テレビの画面が乱れたり、ラジオ放送に雑音が入る	本体をテレビやチューナーの近くで使っていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビやチューナーからできるだけ離す。 ●テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用アンテナと取りかえる。
専用リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の電源が電池のとき電源が切れていませんか。 ●単4形乾電池が消耗していませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の▶ を押してから操作する ●新しい単4形乾電池を装着する。

定格

■オーディオ部

チャンネル数……2チャンネル(ステレオ)
 周波数特性……20~20,000Hz(+0.5dB~-1.5dB)
 出力電圧……0.6Vrms(50kΩ負荷時)
 SN比……96dB以上(EIAJ)(X-DSSP OFF時)
 フウ・フラッター……測定限界以下(EIAJ)
 デジタルフィルター……8倍オーバーサンプリング
 DAコンバーター……1ビット、MASH[®]
 ヘッドホン出力……最大9mW+9mW/16Ω負荷(可変)

■信号フォーマット

標準化周波数……44.1kHz

■ピックアップ

光源……半導体レーザー
 波長……780nm

■総合

使用温度範囲……0℃~40℃
 電源……DC4.5V
 消費電力

ACアダプター	X-DSSP OFF時2.8W/ON時3.0W
---------	-------------------------

充電時の消費電力……約5.1W

寸法(幅×高さ×奥行)

最大外形寸法……128.8×31.3×136mm(EIAJ)

質量……300g(充電式電池含む)260g(充電式電池含まず)

電源「切」時の消費電力……約2.0W(ACのとき)

演奏時間(EIAJ規格)**

使用電池	X-DSSP OFF時/ON時
充電式電池RP-BP60D 約1時間30分のフル充電時	約4時間/約3時間
充電式電池RP-BP120HD 約3時間のフル充電時	約7時間30分/約6時間
乾電池パナソニックアルカリ(LR6)	約17時間/約11時間

(HOLD状態で温度25℃水平に安定した状態で使用した時)

演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。

**1サイクル(4時間演奏後、15時間の休止)測定した場合の電池持続時間の合計です。

この定格は性能向上のため変更することがあります。

* MASHはNTTの登録商標です。

Operating Instructions

Please refer to the location of controls section ("各部のなまえ") on the right page.

Main unit

① Repeat button (REPEAT)

1 track repeat function
 All track repeat function

② Memory/recall function (MEMORY/RECALL)

Program up to 24 tracks on the disc in any order you choose.

Program play

After select the desired tracks number, press once.

Check what has been programmed

Press during play.

③ Skip/search buttons

(◀◀ SKIP/SEARCH ▶▶)

▶▶: Forward direction

◀◀: Backward direction

Skip forward/backward

Press during play.

Rapid forward/backward

Keep depressed during play.

④ Display

⑤ Play/pause button (▶||)

In the stop mode

Press once to play.

In the play mode

Press once to pause, press again to resume play.

⑥ Stop/power off button (■/POWER OFF)

In the stop mode

Press once to turn off the unit.

In the play mode

Press once to stop play.

⑦ Mode selector (RESUME, NORMAL, RANDOM)

RESUME (resume play)

Play can be resumed from the start of the track which was playing when the stop mode was last selected or when the power was last turned off. This is useful when playing discs inside a car.

NORMAL

Use except resume and random play.

RANDOM (random play)

This function automatically selects a sequence of tracks to be played in random order.

⑧ Headphones Jack (📞)

⑨ Train, S-XBS selector (TRAIN, S-XBS, OFF)

TRAIN

Natural quality to the sound and

reduces strain and fatigue when you listen for long time.

S-XBS

For the extra bass sound.

⑩ Volume control (VOLUME)

⑪ Open button (OPEN)

⑫ Hold switch (HOLD-LOCK)

This function prevents the unit from operating even if one of the buttons is pressed in error. (When the unit is in the hold mode, the disc lid can not be opened.)

A. While not in use, the play inadvertently start and the batteries run down.

B. Play is interrupted while the unit is in use.

C. The disc lid is opened accidentally during play.

To use the hold function, set the HOLD switch to the hold position (hold state).

Before using the unit's be sure to move the switch to release the hold state.

⑬ SENSOR

Sensor for wireless remote controller.

⑭ Extra digital sound shock protector selector (X-DSSP)

⑮ Push button

Press to release the disc.

⑯ Hole for car mounting base

⑰ DC in jack (DC IN 4.5V)

Connect the AC adaptor.

⑱ Out jack (OUT)

Using the stereo connection cable (not included), you can hear CDs on your audio system.

Wireless remote controller

① Transmission window

② Operation/Battery indicator (OPR/BATT)

③ A-B repeat (A-B REPEAT)

Repeats the section to be heard.

④ Repeat button (↻ REPEAT)

⑤ Music scan button (M. SCAN)

Allows you to listen to the beginning portion (intro) of the tracks of a CD for 15 seconds each, in order.

⑥ Light button (LIGHT)

Light for about 5 seconds when this button is pressed.

⑦ Play/pause button (▶||)

⑧ Stop/power off button (■)

⑨ Skip/search button (◀◀, ▶▶)

-SKIP-SEARCH)

⑩ Volume control (-, + LEVEL)

アフターサービス

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間—お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるときは

このページの「故障かな!?!」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

(注)性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

Panasonic®

カーキット 設置接続説明書

ご使用まえにこの説明書をよくお読みください。



本機はオトキーパー (X-D S S P 機能または
デジタル サウンド ショック プロテクター
D S S P 機能) 付ポータブル CD プレーヤー専
用のカーマウントキットです。

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT3516-S
F1295WO (D)

設置接続で使う付属品

- カー電源アダプター1
- カーステレオカセットアダプター1
- カーマウントベース1
- ベルト1
- フェルト足3
- マジックテープ3

次のような場所には取り付けないで

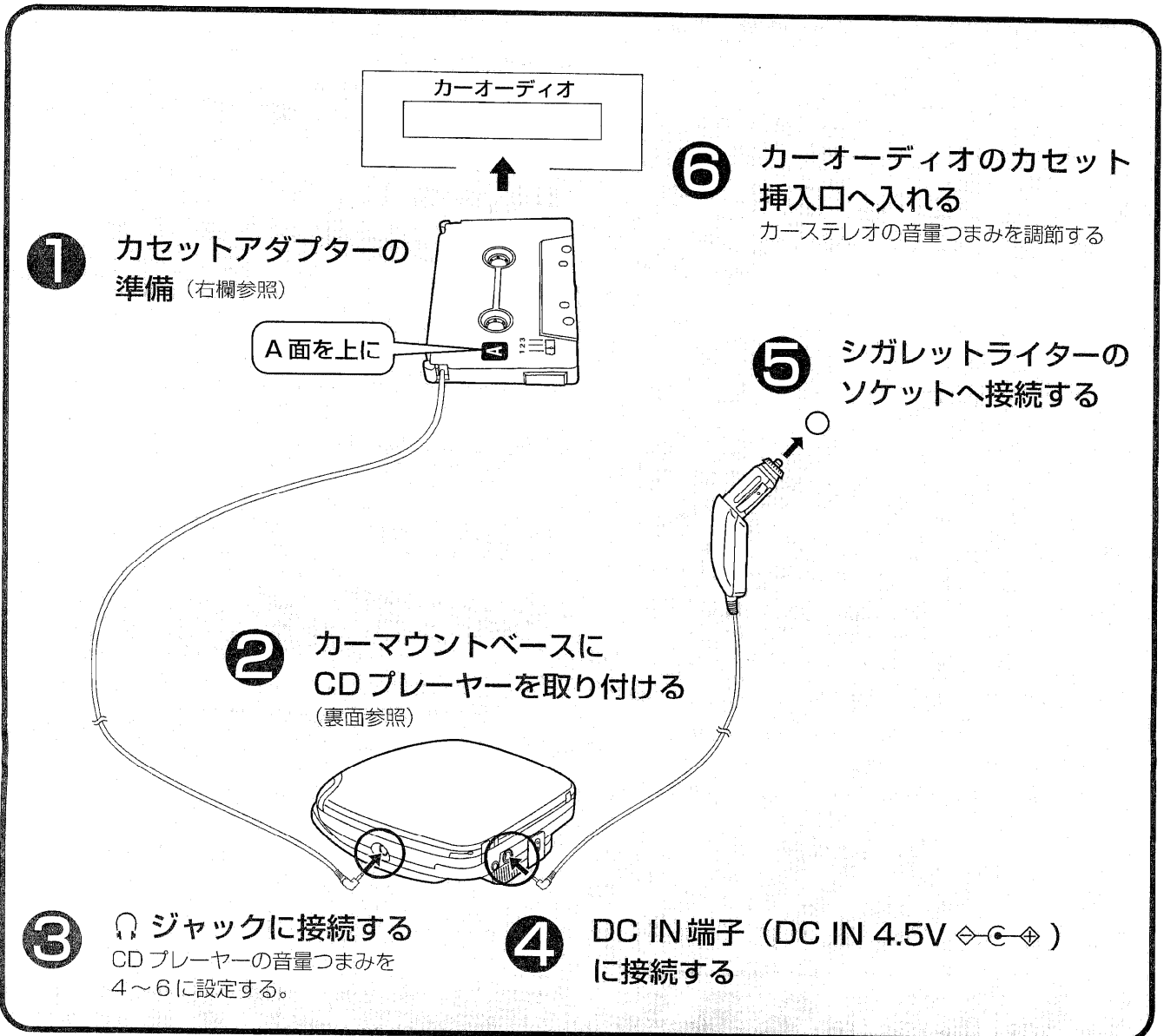
- 運転の妨げになる所
- 同乗者の安全を損なう所
- グローブボックスのふたの開閉や灰皿の出し入れの妨げになる所
- ほこりの多い所
- ヒーターの熱風が直接当たる所
- 雨が吹き込んだり、水がかかる所、湿気の多い所
- 直射日光により高温になる所や、温冷風が直接当たる所

ご注意

- カーマウントベースはできるだけ平らな状態でご使用ください。

車に取り付ける

車に取り付ける前に、カセットアダプターがカーステレオに装着できるかをまず、ご確認ください。カーオーディオによっては使用できないものもあります。



カーオーディオについて

■オートリバース機能付の場合

カセットアダプターのA面を上にして、カーオーディオの演奏方向を正転 (FWD) 方向にしてご使用ください。反転方向ではカセットアダプターのヘッド位置とカーオーディオのヘッド位置がずれるため、スピーカーからの音が極端に小さくなります。

■ブランクスキップ機能付の場合

CDプレーヤーを停止すると、ブランクスキップ機能が働く場合があります。ブランクスキップ機能をOFFにしてご使用ください。

■ご注意

ラインコードで、カーオーディオの“CD IN”端子や“AUX IN”端子に接続して使用すると、車種によって雑音が出る場合があります。その場合は、付属のカセットアダプターのご使用をおすすめします。

■車から離れる時は

カーオーディオのイジェクトボタンを押し、カセットアダプターを取り出してください。

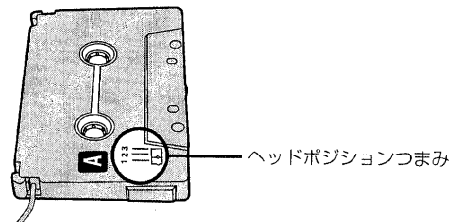
音量について

■音の大きさが極端に小さい場合

- ① CDプレーヤーの音量つまみを4~6に設定してください。
- ② カーオーディオの音量つまみを調節してください。
- ③ カーオーディオの演奏方向を正転 (FWD) 方向にしてください。

それでも小さい時は

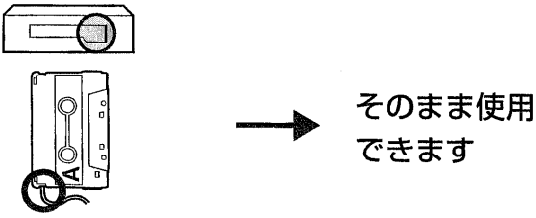
- ④ カセットアダプターのヘッドポジションつまみを調節してください。
1、2、3のうちで最も音の大きい位置に設定してください。
カセットアダプターとカーオーディオのヘッド位置のズレを調節することができます。(ボールペンの先などを使うと便利です。)



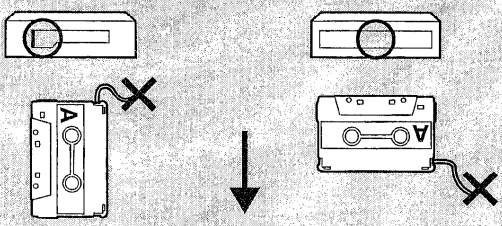
1 カセットアダプターの準備

■カセットアダプターの挿入方向を確認するには
 カーオーディオのヘッドの位置によってカセットアダプターの入れ方が異なります。下記のイラストを参考に入れ方を選んでください。
 コード側を奥にして入れるとコードが切れたり、カーオーディオの故障の原因になります。

右側にヘッドがある場合

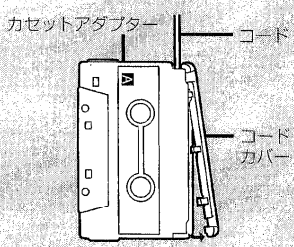


左側にヘッドがある場合 中央で奥にヘッドがある場合



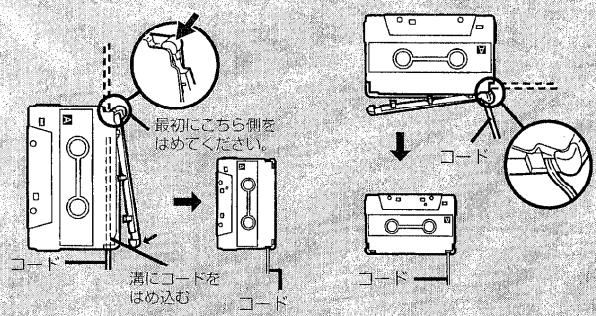
コードの引き出し方向を
 変更してください

■コードの出る位置を変更するには
 1 カセットアダプターのコードカバーをはずす



2 コードの引き出しをカーオーディオのヘッドの位置に合わせて、変更する

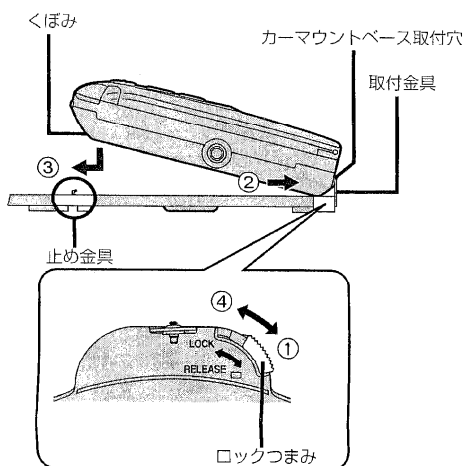
左側にヘッドがある場合 中央で奥にヘッドがある場合



2

カーマウントベースにCDプレーヤーを取り付ける

- 1 ロックつまみを RELEASE 側にする
- 2 CDプレーヤーのカーマウントベース取付穴に取付金具をはめ、矢印の方向へ押す
- 3 CDプレーヤーの底面のくぼみに止め金具をはめ込む
- 4 ロックつまみを LOCK 側にする



自動車のセンターコンソールのふたに取り付けるには

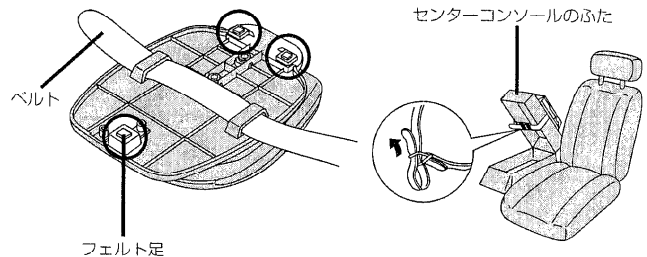
カーマウントベースを付属のベルトまたはマジックテープで自動車のセンターコンソールのふたに固定してください。

準備：カーマウントベースにCDプレーヤーを取り付ける。

■ベルトを使用するには

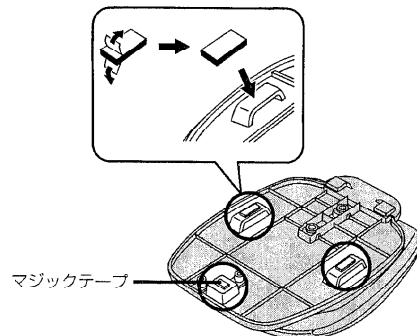
(車種によっては取り付けできない場合があります。)

- 1 カーマウントベース裏面にベルトを通す
(フェルト足を3カ所に付けるとすべり止めになります。)
- 2 自動車のセンターコンソールのふたに取り付ける



■マジックテープを使用するには

貼り付ける面は、水平で、起伏のない面を選び、汚れを拭き取ってからマジックテープを3カ所に貼ってください。



ご注意

■カーマウントベース

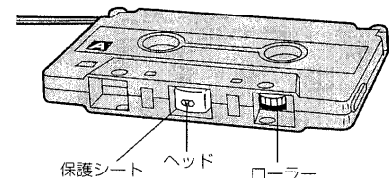
- 付属のマジックテープには両面粘着テープを使用しています。被着物の汚れをふき取ってからご使用ください。(両面粘着テープは、ビニールシートを変色させる場合がありますのでご注意ください。)

■カー電源アダプター

- 付属のカー電源アダプターは、DC4.5VのパナソニックポータブルCDプレーヤー専用です。他の機器には使用しないでください。
- 充電式電池を入れたままで長期間カー電源アダプターで使用することは避けてください。電池性能が低下する場合があります。
- 長時間使用するときは、車のバッテリーあがりにご注意ください。
- 強い直射日光の当たる場合など、高温での使用は避けてください。
- 使用しないときや、自動車から離れるときは、入力プラグをシガレットライターソケットから外してください。
- 本機は、EIAJ極性統一形プラグを採用しています。DC IN端子の ⚡ ⚡ ご確認ください。

■カセットアダプター

- コードは余っている部分をまとめるなど、運転に支障をきたさないように処理してください。
- ヘッドやローラーには触れないでください。



- ヘッド上の保護シートはカーオーディオでお楽しみいただくときの、ヘッドキズ防止用ですので、はがさないでください。
- 使用後は、本機を取り出し、ヘッド部にほこりが付着しないように保管しておいてください。
- カーオーディオにカセットアダプターを入れた後、コードが操作部に、触れないようにしてください。
- カーオーディオのヘッド部が汚れていると、音質は悪化しますので、時々清掃してください。

カー電源アダプターについて

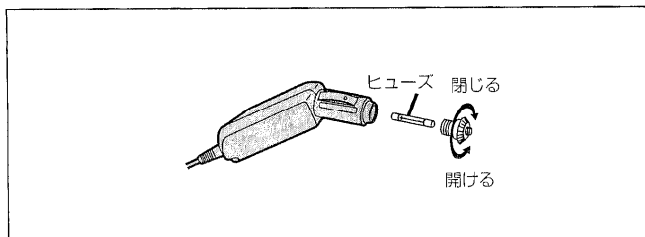
付属のカー電源アダプターを接続する。

カー電源アダプターは12V/24V兼用です。トラックなどの大型車種にもそのままお使いいただけます。(マイナスアース車専用です。)

- シガレットライターの使用直後には接続しないでください。
- カーアダプターのコードは、少したるみを持たせ、本体の下に入り込まないようにしてください。

■ヒューズを交換するには

- 1 入カプラグの先端を回してヒューズを取り出す
- 2 新しいヒューズ (0.5A) に交換し、プラグの先端を開ける



ヒューズがたびたび切れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。

別売りのカーマウントアームで車内に取り付けるには

別売り (サービスルート品) のカーマウントアーム (RFKV0011) を使って車内に固定すると操作がしやすく便利です。

詳しくはカーマウントアームの説明書をご参照ください。

- ローラーや、カーオーディオのキャプスタンが汚れていると、カセットアダプターがカーオーディオに装着できなくなることがあります。綿棒でローラーとキャプスタンを清掃してください。
- 直射日光により高温になる所や冷風が直接当たる所には放置しないでください。
- 磁気を帯びたものを本機のヘッド部に近づけないでください。
- カセットアダプターは、構造上回転音が聞こえますが異常ではありません。
- 冬季に車内が極端に低温の場合には、コードが固くなり、本機は正しい位置に入らず、使用できない場合があります。

お願い

取付時の不備による落下など、事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処置
音の大きさが極端に小さい	本体の音量レベルを設定しましたか。	音量レベルを4~6に設定してください。
	カーオーディオの音量レベルを設定しましたか。	好みの音量に設定してください。
	カセットアダプターのヘッドポジションつまみを調節しましたか。	最も音の大きい位置に設定してください。
	カセットアダプターのコードカバーを外していませんか。	コードカバーを正しく装着してください。
カセットアダプターがカーオーディオの挿入口へ入らない	ヘッドの位置を確認しましたか。	カーオーディオとカセットアダプターのヘッド位置を確認して正しい方向に入れてください。
	コード側を奥に入れていませんか。	コードカバーを外し、コードの出る位置を変更してください。
電源が入らない	カー電源アダプターのヒューズが切れていませんか。	新しいヒューズ (0.5A) に交換してください。

定格

■カー電源アダプター

入力 …………… DC 12V/24V
出力 …………… DC 4.5V (0.8A)
コードの長さ …………… 約 1.8m

■カーマウントベース

外形寸法 (幅×高さ×奥行) …………… 117×11×154mm
重量 …………… 57g

■カセットアダプター

周波数特性 …………… 30~20,000Hz
(本機ヘッド部の周波数特性です。)
外形寸法 (幅×高さ×奥行) …………… 102.4×12.1×63.8mm
重量 …………… 47g
コードの長さ …………… 約 1.5m

この定格は、性能向上のため変更することがあります。